

# 決算状況と財政事情を公表します

那賀町財政事情の公表に関する条例第3条の規定に基づき、平成21年度決算の状況及び平成22年度予算にかかる財政事情を報告します。

平成22年11月1日 那賀町長 坂口博文

本町では、町民の皆さまからの税金や地方交付税、国・県支出金、町債(町の借金)などがどのように使われているか、その財政状況について、条例に基づき毎年5月と11月の2回公表することによりご理解をいただきながら、まちづくりに必要な施策を推進しております。

平成21年度一般会計決算につきましては、経費の節減合理化を図り、財政調整基金(町の貯金)に5億円を積み増しするなど黒字決算となりました。なお、各会計の決算については、議会の承認を得ております。

平成21年度普通会計の決算は、歳入が125億4,237万5千円、歳出が114億364万7千円で差し引き11億3,872万8千円となり、この額が22年度への繰越金となります。(明許繰越による一般財源含む)

歳入では、町税など町でまかなえる財源(自主財源)のうち地方税が、景気の低迷等によりH20年度(10億6,494万4千円)より1億2千4百万円余り減少しており、歳入の47.3%を占める地方交付税が2.9%(1億6千6百万円余)の増となり、地方交付税や国、県からの支出金で構成される依存財源が80.1%を占め、H20年度(77.8%)より2.3%の増となっています。しかし今後、国の財政再建などにより地方交付税などが抑制されることが予想されます。

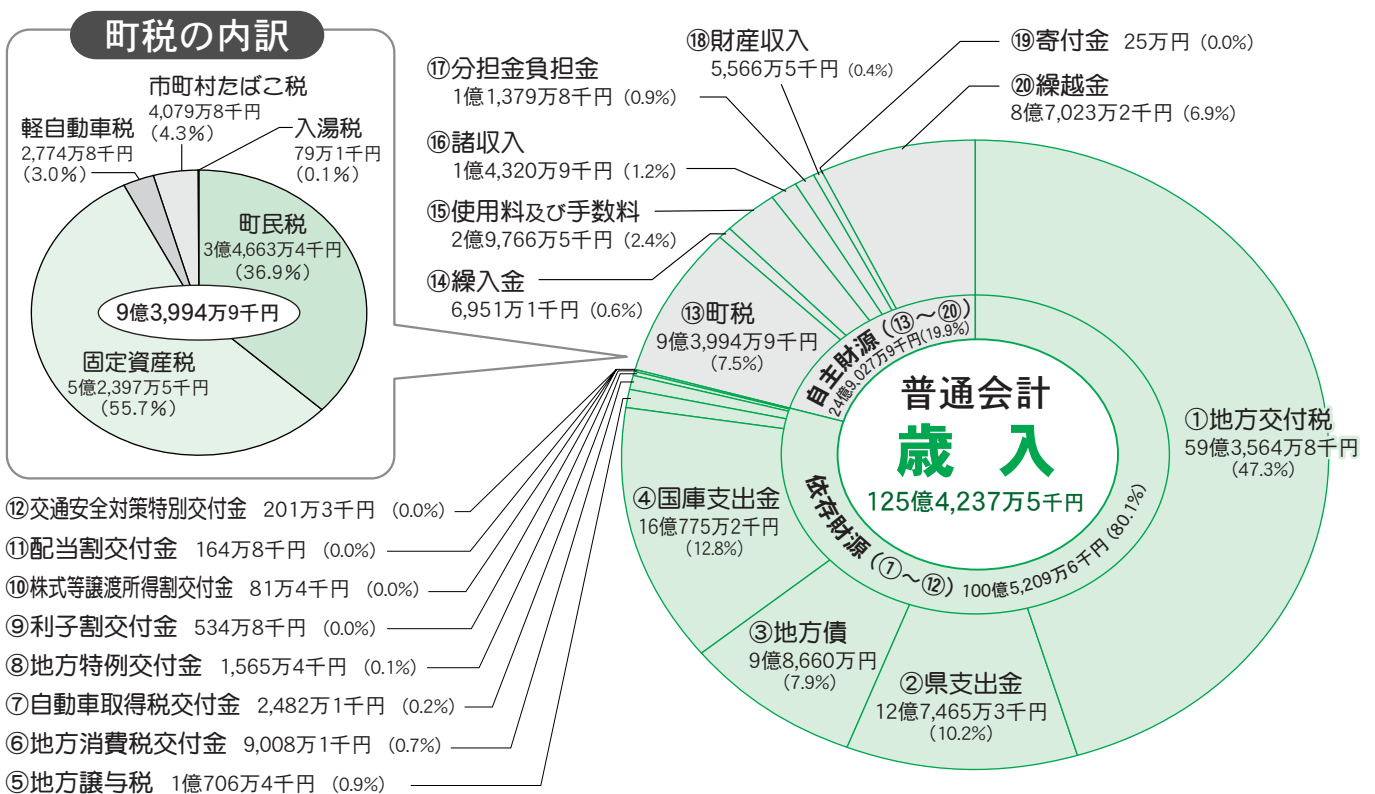
歳出では、義務的経費(公債費、人件費、扶助費)が38%を占め、そのうち借金の返済にあたる公債費が、減少はしているものの20.7%(H20年度23.6%)と依然、町財政を圧迫している状況であり、後年度の負担を増やさないよう普通建設事業等を厳選し、地方債の借入れを年間10億円程度に抑え、毎年度10億円以上の地方債残高の減少を目標に、公債費の削減を図っています。また人件費は、職員数の減少と合わせて職員等の給与の抑制を行ったため、平成21年度は17億816万4千円であり、前年度に比べて5千万円余り減少しました。普通建設事業費は歳出総額の26.2%を占めており、この比率は徳島県下でトップクラスと考えられます。このように平成21年度においても、公債費と人件費等を抑制しながら、国や県の補助金を活用した公共事業などの普通建設事業を多く行い、景気対策及び地域雇用の確保に努めました。

今後那賀町では、公共施設の耐震改修やゴミ処理施設の改修・改築、バイオマスタウン事業の推進、簡易水道や飲料水供給施設の大規模改修、医療体制の継続的な確保など様々な懸念事項に対応していかなければなりません。町の財政は、地方交付税や各種補助金など国の施策による影響が大きく、町の財政状況は、なお厳しい状況が続くと予測されますが、今後においても、景気の低迷、国の施策の動向を注視し、限られた財源を重点的・効率的に配分し、行政サービスの低下を招かないよう柔軟かつ慎重な財政運営を図り、財政の健全化に努めて参りたいと考えておりますので、町民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

## 普通会計の決算状況 《普通会計＝一般会計＋ケーブルテレビ事業会計》













○ 基金(貯金)・・・約7億円増(H20年度対比) ○ 地方債残高(借金)・・・約11億円減(H20年度対比)

# 歳入 125億4,237万5千円



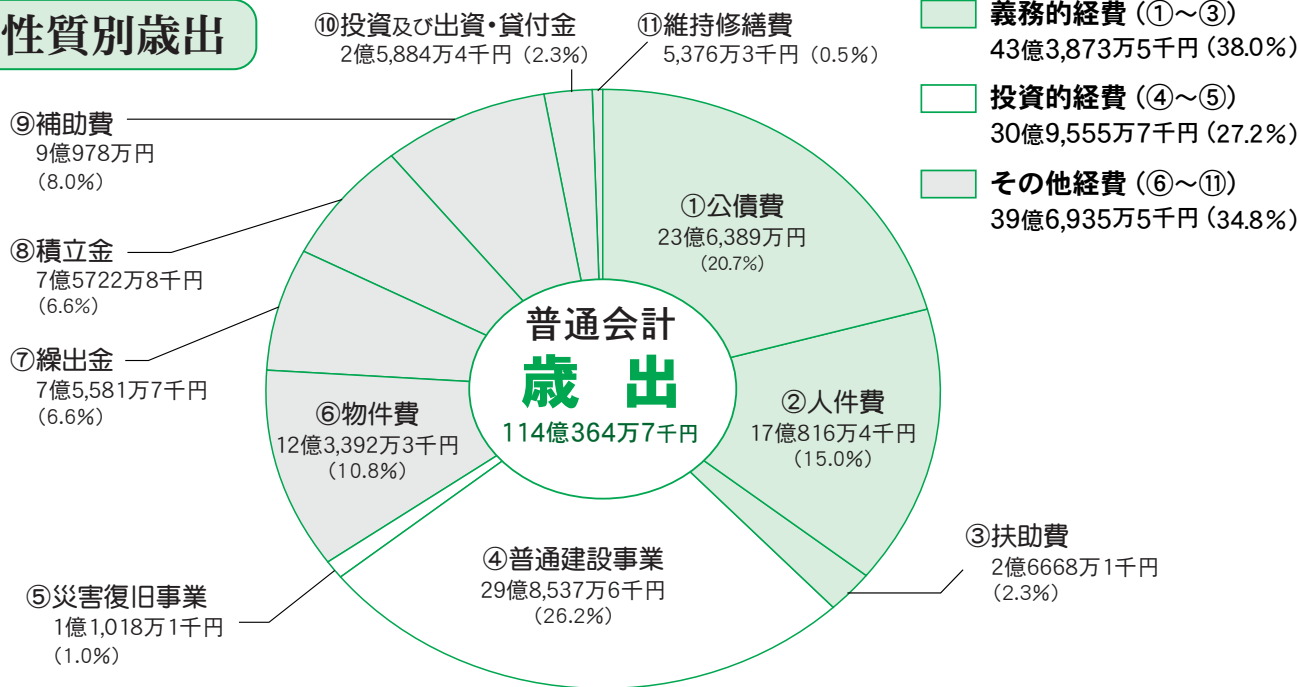
## 目的別歳出

※( )内は一人当たりの額

<b>公債費</b>  20.7% <b>23億6,389万円</b> (227,911円) <small>町が施設、道路等整備のために借入れたお金の返済</small>	<b>総務費</b>  24.9% <b>28億3,250万4千円</b> (273,091円) <small>庁舎管理、人件費、ケーブルテレビの運営など</small>	<b>農林水産業費</b>  17.7% <b>20億2,156万2千円</b> (194,906円) <small>農林水産業の振興や、林道等の整備など</small>	<b>土木費</b>  8.1% <b>9億1,949万3千円</b> (88,651円) <small>道路や町営住宅の整備、維持管理など</small>
<b>民生費</b>  11.9% <b>13億5,285万1千円</b> (130,433円) <small>老人や障害者福祉、保育園の運営など</small>	<b>災害復旧費</b>  1.0% <b>1億1,018万1千円</b> (10,623円) <small>災害の復旧に要した経費</small>	<b>教育費</b>  6.4% <b>7億3,306万円6千円</b> (70,677円) <small>幼稚園、小中学校、社会教育など</small>	<b>消防費</b>  2.7% <b>3億937万5千円</b> (29,828円) <small>消防団活動や海部消防組合への負担金など</small>
<b>衛生費</b>  5.3% <b>6億885万円6千円</b> (58,702円) <small>し尿、ごみ処理、総合健診等に要した経費など</small>	<b>商工費</b>  0.6% <b>6,674万5千円</b> (6,435円) <small>商工や観光に要した経費など</small>	<b>労働費</b>  0.1% <b>1,491万3千円</b> (1,438円) <small>失業対策費や雇用促進等の労働対策事務に要する経費など</small>	<b>議会費</b>  0.6% <b>7,021万1千円</b> (6,769円) <small>議員報酬や議会運営の経費など</small>

## 歳出 114億364万7千円

### 性質別歳出



### 町民1人あたりの負担等



注1 那賀町民1人当たりの額(平成21年度)は、平成22年3月31日の住民基本台帳登録人口10,372人をもとに算定  
 注2 積立金は、財政調整基金、減債基金、特定目的基金の計  
 注3 地方債は一般会計分

項目	平成21年度	平成20年度
町民1人当たりの税負担	9万1千円	10万円
町民1人当たりに使われたお金	109万9千円	98万8千円
町民1人当たりの積立金(貯金)	49万9千円	42万3千円
町民1人当たりの地方債(借金)	151万円	158万4千円

# 基金の状況

## 合併時持寄額と21年度末現在高

基金名	鷺敷		相生		上那賀		木沢		木頭		那賀町計		
	合併時	21年度末	合併時	21年度末	合併時	21年度末	合併時	21年度末	合併時	21年度末	合併時計	21年度末	
財政調整基金	1億6,007万7千円	—	1億9,928万4千円	—	2億445万7千円	—	4億2,300万円	—	1億6,856万6千円	—	11億5,538万4千円	25億6,367万7千円	
減債基金	1億2,000万円	—	8,593万円	—	8,019万5千円	—	2億4,849万円	—	1億9,341万7千円	—	7億2,803万2千円	8億392万円	
小計(1)	2億8,007万7千円	—	2億8,521万4千円	—	2億8,465万2千円	—	6億7,149万円	—	3億6,198万3千円	—	18億8,341万6千円	33億6,759万7千円	
特定目的基金	まちづくり事業基金	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	7億416万円
	大戸残土処理場運営基金	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	33万1千円
	ファガスの森高城基金	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	207万3千円
	美那川キャンプ村基金	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	40万4千円
	町営残土処理場運営基金	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	1,494万2千円
	ふるさと創生基金	0	0	3,608万5千円	2,437万7千円	1,425万7千円	148万5千円	1億3,809万円	8,433万7千円	2億639万4千円	1億8,935万4千円	3億9,482万6千円	2億9,955万3千円
	地域福祉基金	1億1,874万円	1億111万3千円	1億2,679万円	1億2,848万8千円	7,863万3千円	7,967万7千円	1億5,990万円	1億6,112万5千円	1億250万5千円	1億325万2千円	5億8,656万8千円	5億7,365万5千円
	中山間ふるさと・水と土保全基金	600万円	286万7千円	619万3千円	627万5千円	642万7千円	651万5千円	610万円	619万円	1,000万円	1,010万1千円	3,472万円	3,194万8千円
	公共用施設維持基金	5,481万7千円	5,569万3千円	0	0	0	0	0	0	0	0	5,481万7千円	5,569万3千円
	鷺の里基金	1,181万8千円	1,395万1千円	0	0	0	0	0	0	0	0	1,181万8千円	13,951万円
	わじきラインキャンプ村基金	410万4千円	55万4千円	0	0	0	0	0	0	0	0	410万4千円	55万4千円
	総合交流促進施設大規模修繕基金	0	0	2,501万7千円	1,657万7千円	0	0	0	0	0	0	2,501万7千円	1,657万7千円
	相生小学校教育振興基金	0	0	675万6千円	684万5千円	0	0	0	0	0	0	675万6千円	684万5千円
	体育振興基金	0	0	435万円	440万7千円	0	0	0	0	0	0	435万円	440万7千円
	木沢地域防災センター建設等基金	0	0	0	0	0	0	6億円	96万円	0	0	6億円	96万円
	ふるさと森基金	0	0	0	0	0	0	0	0	1億3,223万7千円	289万1千円	1億3,223万7千円	289万1千円
	ふるさと・環境保全基金	0	0	0	0	0	0	0	0	382万5千円	386万4千円	382万5千円	386万4千円
	公共用施設維持整備基金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	359万7千円
	ふるさと応援基金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	26万1千円
地域活性化・公共投資基金	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	7,141万8千円	
定期運用基金	土地開発基金	4,719万4千円	8万5千円	1億5,157万6千円	1億5,364万3千円	0	0	1億6,700万円	1,069万2千円	5,253万円	4,678万2千円	4億1,830万円	2億1,120万2千円
	高額療養費貸付基金	0	0	275万7千円	0	0	0	150万円	0	0	0	425万7千円	430万6千円
	奨学貸付基金	2,429万3千円	—	1,175万9千円	—	424万6千円	—	216万円	—	221万7千円	—	4,467万5千円	5,141万6千円
特別会計	国民健康保険財政調整基金	5,566万3千円	—	6,119万3千円	—	4,600万円	—	1,030万円	—	1,826万7千円	—	1億9,142万3千円	1億9,396万5千円
	介護保険介護給付費準備基金	750万円	—	0	—	603万2千円	—	0	—	500万円	—	1,853万2千円	4,302万9千円
	介護従事者処遇改善臨時特例基金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	簡易水道基金	0	0	0	0	3,183万円	3,077万9千円	0	0	0	0	3,183万円	3,077万9千円
丹生谷行政組合財政調整基金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3,450万8千円	
小計(2)	3億3,012万9千円	1億7,426万3千円	4億3,247万6千円	3億4,061万2千円	1億8,742万5千円	1億1,845万6千円	10億8,505万円	2億6,330万4千円	5億3,297万5千円	3億5,624万4千円	26億256万3千円	23億4,278万1千円	
合計(1)+(2)	6億1,020万6千円	—	7億1,769万円	—	4億7,207万7千円	—	17億5,654万円	—	8億9,495万8千円	—	44億8,597万9千円	57億1,037万8千円	

- ※ 1. 財政調整基金は一般財源として、減債基金は地方債の償還に充当する基金です。  
 2. 特定目的基金は特定の事業をおこなうための基金で、合併時旧町村で持ち寄った特定目的基金、土地開発基金、簡易水道基金は各地域の振興のために充当されています。  
 3. 奨学貸付基金には、貸し付け分は入っていません。  
 4. 丹生谷行政組合財政調整基金は、那賀町財政調整基金に合算されています。

## 財政指標

経常収支比率 80.0%

支出の中で人件費など経常的に支出される経費の割合。この比率が低いほど財政に弾力性があり、通常80%以内が望ましいとされています。

実質公債費比率 18.3%

起債制限比率に公営企業や一部事務組合等の公債費に対する負担など実質的な公債費相当額を加味した数値で、18%以上になると地方債の発行に際し許可が必要となります。

## 財産の状況

町は役場の庁舎や学校などの公共施設や土地、山林などを所有しています。また、この他にも出資金などの形で財産を所有しています。

(単位：㎡)

項目	土地面積	建物延面積
行政財産 (役場の庁舎や学校など)	713,685	159,378
普通財産 (町有林や田畑など)	10,915,763	1,484
合計	11,629,448	160,862

項目	金額
出資金 (株四季美谷温泉他)	7,936万円
出資による権利 (財徳島県林業労働対策基金他)	2,667万9千円
債権 (株きとうむら他)	9億8,672万4千円

## 地方債の現在高

道路や建物の整備など大きな事業を行ったときに町が借り入れた借金の残高です。

内訳	21年度末	20年度末
一般会計	156億6,245万7千円	167億9,249万6千円
特別会計 (簡易水道、集落排水、診療所)	19億2,220万6千円	20億3,087万6千円
企業会計 (工業用水、病院)	8億562万6千円	8億3,693万1千円
合計	183億9,028万9千円	196億6,030万3千円

## 基金の現在高

内訳	21年度末	20年度末
財政調整基金	25億6,367万7千円	20億5,229万8千円
減債基金	8億392万円	6億8,884万8千円
特定目的基金	18億808万4千円	17億4,681万9千円
定額運用基金 (奨学貸付基金の貸付分除く)	2億6,692万4千円	2億6,687万5千円
合計	54億4,260万5千円	47億5,484万円

## 一時借入金

.....なし

## 特別会計・企業会計の決算状況

### 特別会計

会計名	歳入	歳出	差引
国民健康保険事業	12億1,169万7千円	10億6,477万2千円	1億4,692万5千円
国民健康保険診療所事業	9億2,004万9千円	4億4,081万9千円	4億7,923万円
老人保健事業	1,499万4千円	153万1千円	1,346万3千円
介護保険事業 (介護サービス事業を含む)	14億6,146万8千円	13億9,257万5千円	6,889万3千円
後期高齢者医療会計	1億2,827万9千円	1億2,633万7千円	194万2千円
集落排水事業	3億8,244万5千円	3億3,331万9千円	4,912万6千円
簡易水道事業	2億9,482万4千円	1億1,539万2千円	1億7,943万2千円
財産区事業	584万1千円	22万5千円	561万6千円

### 企業会計

会計名		収入	支出	差引
工業用水道事業	収益的	2,971万円	2,495万8千円	475万2千円
	資本的	0円	935万5千円	△935万5千円
上那賀病院事業	収益的	5億2,922万7千円	5億5,437万2千円	△2,514万5千円
	資本的	4,168万8千円	5,056万9千円	△888万1千円

収益的 (企業の経営活動に係る収支)、資本的 (施設の整備等に係る収支) ※不足分は留保資金で補填

平成22年度

# 財政事情のお知らせ

平成22年度上半期（4月～9月）の予算執行状況をお知らせします。

## ◎ 一般会計

歳 入			歳 出		
款	予算現額	収入済額	款	予算現額	支出済額
町 税	8億7,948万7千円	7億2,435万3千円	議 会 費	7,002万円	3,347万3千円
地 方 譲 与 税	9,800万円	3,110万6千円	総 務 費	39億2,591万6千円	15億3,500万4千円
利子割交付金	3,700万円	190万4千円	民 生 費	13億4,507万3千円	5億9,929万9千円
配当割交付金	450万円	471万円	衛 生 費	11億1,280万8千円	2億621万4千円
株式等譲渡所得割交付金	400万円	0	農 林 水 産 業 費	19億2,465万1千円	3億529万3千円
地方消費税交付金	8,400万円	5,162万5千円	商 工 費	9,423万9千円	3,373万2千円
自動車取得税交付金	2,300万円	739万7千円	土 木 費	8億5,960万6千円	2億5,661万5千円
地方特例交付金	250万2千円	2,349万9千円	消 防 費	2億8,718万2千円	1億6,508万1千円
地 方 交 付 税	49億円	41億218万3千円	教 育 費	18億1,962万5千円	5億7,977万6千円
交通安全対策特別交付金	100万円	0	災 害 復 旧 費	1億2,397万5千円	5,161万5千円
分担金及び負担金	1億4,842万7千円	397万3千円	公 債 費	22億4,240万円	11億1,226万6千円
使用料及び手数料	2億7,497万7千円	9,534万円	予 備 費	3,000万円	0
国 庫 支 出 金	29億3,143万3千円	13億5,739万3千円			
県 支 出 金	16億1,972万7千円	1億15万7千円			
財 産 収 入	4,230万4千円	1,494万6千円			
寄 付 金	2千円	0			
繰 入 金	2億3,756万円	0			
繰 越 金	4億5,516万6千円	10億8,235万7千円			
諸 収 入	8,786万円	4,726万円			
町 債	20億4,550万円	0			
合 計	138億3,549万5千円	76億4,396万4千円	合 計	138億3,549万5千円	48億7,836万8千円

※合計は9月末予算107億5,989万7千円に繰越明許費30億7,559万8千円を反映させた金額です。

## ◎ 特別会計

会 計 名	歳 入		歳 出	
	予算現額	収入済額	予算現額	支出済額
国民健康保険事業特別会計	13億3,019万6千円	4億9,936万8千円	13億3,019万6千円	4億7,900万4千円
国民健康保険診療所事業特別会計	5億2,155万2千円	6億3,218万7千円	5億2,155万2千円	2億973万3千円
老人保健事業特別会計	43万7千円	1,346万3千円	43万7千円	43万5千円
介護保険事業特別会計	12億9,082万8千円	6億335万2千円	12億9,082万8千円	5億5,391万3千円
後期高齢者医療特別会計	1億5,374万8千円	7,583万1千円	1億5,374万8千円	2,422万2千円
簡易水道事業特別会計	1億2,602万6千円	2億1,094万7千円	1億2,602万6千円	4,347万2千円
集落排水事業特別会計	2億5,925万4千円	7,559万4千円	2億5,925万4千円	8,863万4千円
ケーブルテレビ事業特別会計	1億1,859万3千円	9,820万7千円	1億1,859万3千円	4,619万円
財産区事業特別会計	44万9千円	590万9千円	44万9千円	10万1千円

## ◎ 企業会計

会 計 名		収 入		支 出	
		予定額	収入済額	予定額	支出済額
工業用水道事業会計	収益的	2,993万5千円	1,496万9千円	2,993万5千円	446万1千円
	資本的	0円	0円	1,825万6千円	910万1千円
上那賀病院事業会計	収益的	5億9,155万円	2億5,848万円	5億9,155万円	2億6,854万円
	資本的	4,302万3千円	1,344万9千円	4,784万8千円	2,353万2千円

※各会計とも一時借入金はありません。